

2025 年 12 月 17 日

株式会社博報堂 D Y ホールディングス

広告・マーケティング業界におけるカーボンカリキュレーター共同開発を始動
— JAAA /JAC/ JACE で広告業界の脱炭素化に向けた基盤づくりを推進—

株式会社博報堂 D Y ホールディングス（本社：東京都港区、代表取締役社長：西山泰央、以下 博報堂 D Y ホールディングス）は、一般社団法人 日本広告業協会（JAAA）、一般社団法人 日本アド・コンテンツ制作協会（JAC）、一般社団法人 日本イベント産業振興協会（JACE）とともに、広告・マーケティング業界におけるカーボンニュートラルの実現を目指し、広告制作やイベント等の広告に関わるカーボン排出量を可視化・算出する「カーボンカリキュレーター」の共同開発を開始しました。

近年、企業活動における温室効果ガス削減の重要性が高まる中、広告・マーケティング領域においても、制作・イベント実施過程における排出量を測定・管理する仕組みの整備が急務となっています。今回の取り組みは、業界横断的な枠組みによって、広告会社・制作会社・イベント会社が利用できるカリキュレーターを開発し、透明性の高い基準を整備することを目的としています。

本カリキュレーターは現在、国際的な算定基準や国内外の実務に基づいて設計を進めており、今後は精緻化と実証を重ねながら、業界全体での実運用を目指します。また、活用にあたってのガイドライン策定も順次進め、広告制作に携わるあらゆる関係者が参照できる共通指針を整える予定です。

博報堂 D Y ホールディングスは、広告・制作・イベント・マーケティング領域を横断する連携を通じ、業界全体の持続可能な発展と、社会に対する責任あるコミュニケーションの実現に向けて引き続き取り組んでまいります。

■博報堂 D Y グループのサステナビリティの取り組み

博報堂 D Y グループは、人を中心としたサステナブルな経営の実践により、生活者の想いがあふれ、いきいきと活躍できる社会を創り出すことを目指しています。2024 年、グローバルパーパスと新中期経営計画の策定に合わせて、2030 年に向けた重要課題（マテリアリティ）および活動方針を定めました。グループ各社の事業特性や強みを生かし、自立と連携のもと、多様な取り組みを推進しています。

<https://www.hakuhodody-holdings.co.jp/csr/basics/>

【参加会社一覧（32 社） ※五十音順】

一般社団法人 日本広告業協会（JAAA）脱炭素化研究会 参加社

- ・株式会社 朝日広告社
- ・株式会社 ADK ホールディングス
- ・株式会社 オリコム
- ・株式会社 セプテーニ
- ・株式会社 大広
- ・株式会社 電通グループ
- ・株式会社 博報堂 D Y ホールディングス
- ・株式会社 博報堂
- ・株式会社 マッキンエリクソン
- ・株式会社 読売広告社

一般社団法人 日本アド・コンテンツ制作協会（JAC）

- ・株式会社 AOI Pro.
- ・株式会社 サン・アド
- ・THINGMEDIA 株式会社
- ・太陽企画 株式会社
- ・株式会社 TYO
- ・株式会社 電通クリエイティブピクチャーズ
- ・株式会社 東北新社
- ・株式会社 博報堂プロダクツ
- ・株式会社 パラゴン
- ・ビービーメディア株式会社

一般社団法人 日本イベント産業振興協会（JACE）

- ・株式会社 ジールアソシエイツ
- ・株式会社 JTB コミュニケーションデザイン
- ・株式会社 昭栄美術
- ・株式会社 セレスポ
- ・株式会社 丹青社
- ・株式会社 テー・オー・ダブリュー
- ・株式会社 電通ライブ
- ・株式会社 乃村工藝社
- ・株式会社 博展
- ・株式会社 博報堂プロダクツ
- ・株式会社 フロンティアインターナショナル
- ・株式会社 ムラヤマ

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社博報堂 D Y ホールディングス グループ広報・IR 室 玉
koho.mail@hakuhodo.co.jp